



学芸員が思いのままにつづる、ミュージアムのこと、日々の仕事のこと。展示に直接携わる学芸員の言葉の中から、ミュージアムをもっと楽しむヒントを見つけてください。

CHAPTER
4

仙台うみの杜水族館

海獣ふれあいチーム 寺沢 真琴さん

うみの杜水産

UMINOMORI AQUARIUM



私は水族館で主にイロワケイルカの飼育員をしています。水族館の生きものを通して野生の生きものや海への興味に繋がること、お客さまと生きものたちの架け橋となることが目標です。飼育員は調餌・給餌・掃除の3つの「じ」が主な仕事ですが、イベントを通して情報を伝えることも重要な仕事です。



今日も元気
いっぱいだね!

私が仕事で特に大切にしていることは「観察」です。生きものたちの体調は問題ないかな? 怪我はしていないかな? と水槽の前に行って観察をしながらコンディションをチェックします。話ができない分、観察をすることで生きものたちの情報を収集するのです。

そんな私が水族館で好きな場所はイロワケイルカの水槽の前です。イルカたちが元気に過ごしている姿をみるとホッと安心すると同時に嬉しい気持ちになります。観察をしているとイルカが遊びに来てくれることもあります。手を大きく振ったりぐるぐる回したり、変な動きほど興味を持ってくれます。遊ぶ時は恥ずかしがらずにやることもポイント。特に午前中や夕方の時間に遊んでくれます。イルカたちとぜひ遊んでみてくださいね!

これからのイベント
～3月18日(日)
Share Love UMINOMORI AQUARIUM



SMMAとは

知的情報資源である仙台・宮城地域のさまざまな博物館が協働することで、地域にとってより有益な機能を獲得していくための共同事業体です。各館の学芸員や専門職員が持つ知識やノウハウを蓄積し、分野を横断した連携イベント、学校教育への協力や地域で活動する人材の育成支援、観光資源の開発など、単館では実現困難な新たな価値の創出を行い、地域のニーズに合った新時代のミュージアムとなることを目指します。

WEBサイト 見験楽学 仙台・宮城ミュージアム情報局

SMMA参加館の学芸員をはじめ現場スタッフによるとっておきの情報や、地域のミュージアムならではの情報をお伝えします。地元のみならず、旅行で訪れた方々にもおおいに役立ち、楽しみながら発見や体験していただけのウェブサイトです。

www.smma.jp



発行・問い合わせ先: 仙台・宮城ミュージアムアライアンス事務局 仙台市青葉区春日町2-1(せんだいメディアテーク内)
電話: 022-713-4483 ファックス: 022-713-4482 電子メール: office@smt.city.sendai.jp ウェブサイト: https://www.smma.jp
編集/小原 瞳 デザイン/ANTWORKS イラスト/よしだみさこ 発行日/2018年2月21日 掲載の記事・情報は発行日の段階のもので、この紙はリサイクルできます

2018 春号 見験楽学 便覧

てくてく 国見～子平町～八幡界限
春のお散歩MAP



ミュージアム de ブレイクタイム

SPOT 仙台文学館

4月上旬まで開催されている企画展「井上ひさしの国語教室」では直筆資料や蔵書を通して、「読むことと書くこと」、「日本語」といったテーマに、劇作家・小説家の井上ひさしがどのように向き合い発信し続けたのかを紹介しています。春は周囲の森林の新緑も楽しめる季節。自然豊かな環境の中で、ゆったりとしたひとときを過ごしてください。



図 仙台市青葉区北根2-7-1 ☎ 022-271-3020
開 9:00～17:00(展示室入室は16:30まで)
休 月曜(祝日の場合は開館)、
休日の翌平日、1～11月の第4木曜
料 一般460円、高校生230円、小・中学生110円

ひさしの杜

ピザやカレー、うどんなどの定番メニューのほか、週替わりランチを提供。厳選した豆を使って丁寧に淹れたコーヒーをはじめとしたドリンクやデザートも充実しています。企画展に合わせた特別メニューが登場することも。外光がたっぷり降り注ぐ気持ちのいい空間でお茶を楽しみながら、読書に興じるのもおすすめです。



開 10:00～16:00(ラストオーダー 15:30)



◀「週替わりランチ」(ドリンク付) 1000円
画像の「ロコモコ丼」は一例。週替わりランチではご飯メニュー、パンメニューの2種から選ぶことができます



▲「ガトーショコラ」300円(ドリンクセットは500円)
しっとり、濃厚な味わいの本格派ケーキは人気のデザート

ミュージアムショップ

入館受付脇のショップスペースでは、ここでしか購入できないオリジナルグッズをはじめ、文学館の講座にちなんだ冊子や館の刊行物を販売しています。



▲「吉里吉里人ハーフ手ぬぐい」463円
安野光雅が描いた井上ひさし「吉里吉里人」の装画をもとにしたオリジナル手ぬぐい

▶「仙台 本のはなし 24人をつくりました」1296円
2009年～2010年に開催した「仙台文学館ゼミナール 本作りワークショップ」の参加者が制作した本。仙台ゆかりの人物が人生の一冊を選んだ「101人わたしの一冊」のような企画のほか、熊谷達也さんのインタビューなどを掲載



◀「革工房まつたブックマーク」各1100円～1300円程度
色、柄、形が一つひとつ異なる、全部一点ものしおり。読書のおともにどうぞ

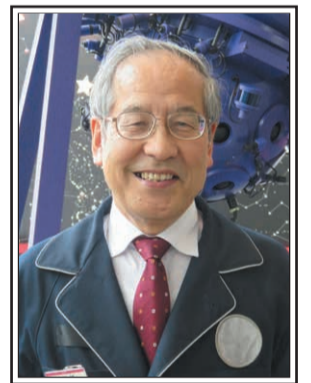
これからのイベント

～4月8日(日) 企画展
「井上ひさし資料特展 Vol.7 井上ひさしの国語教室」



土佐 誠 (1941～)

昭和19(1944)年、東京都生まれ。東北大学卒業後、名古屋大学助手、東北大学助教授・教授を経て、平成20(2008)年定年退職後、仙台市天文台台長に就任し、現在、専門は銀河の理論的研究。理学博士、東北大学名誉教授、元日本天文学会理事長、仙台市市政功労者(教育・文化)。



SMMA参加館ゆかりの人物にせまります。人を知って、收藏品をもっと身近に、もっと楽しく。

宇宙をもっと身近に。 創意工夫の天文台

「西公園の旧天文台は思い出の場所。中学生がさわられる観測機があったので、学校長期休暇を利用して、東京から足を運んでいたんです」と語る少年時代の土佐台長。東北大学退職後、日本で初めて民間企業が管理運営する天文台の初代台長に。開台後から、民間運営ならではの趣向を凝らしたイベント企画など、さまざまな取り組みで来館者を迎えています。毎週土曜に開催される「トワイライトサロン」では、台長自らが毎回違ったテーマでお話。開台以来、ほぼ毎週欠かさず、今年の6月にはなんと通算300回を数えます。



▲旧仙台市天文台にて。少年時代の土佐台長



▲ホットな天体現象や季節の星座などについてふれる「トワイライトサロン」



▲リニューアルする展示室イメージ

次の10年へ より愛される天文台を目指して

開台から10年目、4月1日に展示室がリニューアル。銀河系をはじめより遠くの宇宙を知る展示や体験広場など、より楽しく・深く宇宙を学べる場が生まれます。「来館者に楽しんでほしいという想いをもって働くスタッフや市民の方に支えられて10年。これからも子どもからシニアまで、幅広い人に愛される天文台にしたい」と少年のような笑顔で語る土佐台長。新生天文台に乞うご期待です。

ここでもっと知る!

仙台市天文台
図 仙台市青葉区錦ヶ丘9-29-32
☎ 022-391-1300
開 9:00～17:00(土曜は～21:30 ※展示室は～17:00)
休 水曜、第3火曜(祝日の場合は翌平日)
※学校長期休暇期間は無休
料 セット券(展示室+プラネタリウム)一般1000円、
高校生600円、小・中学生400円

てくてく 春のお散歩MAP

国見～子平町～八幡界限

街歩きにおすすめしたい国見～子平町～八幡界限をご紹介します。普段は目につかない場所にもたくさんの歴史があります。東北福祉大学にある2つのミュージアムを基点にして、MAP片手にお散歩を楽しんでみてください。

東北福祉大学 芹沢銈介美術工芸館

型絵染の人間国宝で、日本を代表する染色工芸家・芹沢銈介の作品や生前に収集した世界各国の工芸品を紹介。氏のコレクションの中からカーペットや工芸品、家具などを組み合わせて「芹沢銈介の応接間」を再現した常設コーナーは必見。沖縄の紅型やアフリカの面、メキシコのイスなど独自の審美眼でコレクションされた品々が配された空間は、インテリアの参考にしたいエッセンスがたっぷりです。

4月9日(月)～6月30日(土)
特別展「芹沢銈介・暮らしに活かすデザイン」
同時開催「芹沢長介収集品紹介ーそば猪口ー」
仙台市青葉区国見1-8-1 ☎022-717-3318
10:00～16:30(入館は16:00まで) 休 日曜、祝日、大学休業日
※4月8日(日)までは展示替えのため休館。2月21日(水)～3月8日(木)の間は仙台駅東口キャンパス TFUギャラリーミニモリにて「ミニモリでひなまつり～五段飾りと雛絵図～」を開催中。

東北福祉大学・鉄道交流ステーション 鉄道模型館(TFUスカイトレイン)

JR仙山線の「東北福祉大前駅」開業を機に開設された鉄道資料館です。仙山線をはじめ東北を中心に、鉄道の歴史や文化を紹介した企画展を年3回開催しています。企画展開催週の土曜のみ開館する模型館はメルクリン社の交流式欧州型列車と直流式日本型列車が併走する北日本では最大規模の手作りレイアウト。走行する列車を間近に見ることができ、大人も子どもも楽しめます。

4月10日(火)～7月7日(土) 第33回企画展 「仙台周辺にある鉄道の遺産・遺構を訪ねる」
仙台市青葉区国見1-19-1 ステーションキャンパス3F ☎022-728-6612
10:00～16:00(模型館は11:00～16:00)
※模型館は企画展開催週の土曜のみ開館
休 日・月曜、祝日、大学の定める休業日
☑入館無料

壽徳寺山門



壽徳寺の山門は慶応2年(1866)に建てられたもの。円形の通用口の背後に観音開の扉が控える特徴な形から、別名「円門」や「丸門」と呼ばれています。寺院山門建築の遺構として貴重なことから仙台市の登録文化財に指定されています。約300年前に作庭された、林泉式庭園では四季折々の美しい風景を楽しむことができます。

仙台市青葉区国見1-15-1

国見疱瘡神



疱瘡(天然痘)は古くから感染力が強く死亡率が高い伝染病として恐れられていた病気。交差点の片隅にある古い道祖神や地蔵は病気の治癒や集落に病気が入り込まないようにという願いから祀ったものといわれています。小さなお地蔵さんが赤い袈裟をつけているのは、疱瘡は赤色を嫌うという言い伝えから。古い民間信仰の名残を見ることができます。

大崎八幡宮



伊達政宗が安土桃山の文化の粋を凝らして造営。社殿は国宝に、社殿前の長床(割拝殿)は重要文化財に指定されています。年間を通して祭事が行われ、毎年1月14日の松焚祭(どんと祭)であつまる参拝者の数は県内随一。境内には仙台市歴史民俗資料館にあるものと同様の3尺の松川だるまが奉納されており、1尺から3寸サイズのものも授与品として頒布されています。

仙台市青葉区八幡4-6-1

- START
- JR仙山線 東北福祉大前駅
 - ▼ 徒歩 すぐ
 - 東北福祉大学・鉄道交流ステーション 鉄道模型館
 - ▼ 徒歩 約15分
 - 東北福祉大学 芹沢銈介美術工芸館
 - ▼ 徒歩 約5分
 - NAN TANDOORI LUNCH
 - ▼ 徒歩 約3分
 - 子平まんじゅう本舗 子平堂
 - ▼ 徒歩 約5分
 - 龍雲院(林子平の墓)
 - ▼ 徒歩 約10分
 - 四ツ谷用水
 - ▼ 徒歩 約12分
 - 大崎八幡宮 GOAL

山上清水



弘法大師が錫杖を突き立てたところ清水が湧き出たという言い伝えが残る清水。柳清水、鹿の子清水とともに仙台三清水の一つに数えられています。飲用はできないものの、今でも水が湧き続けており、どんな日照りでも枯れないといわれています。

仙台市青葉区八幡5-8
※旧48号線を山形方面「八幡五丁目」バス停の向かい側



仙台城の石垣に用いられた石材を国見の丘陵から運ぶ時に用いられた道といわれ、急な坂で荷物を運ぶ人や車、牛馬がうなりながら上下したことからその名がつけられたとされています。

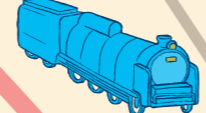
たくさんのお香を扱うお香専門店
モクモク香堂

古民家を改装した店内でおいしい手打ちそばを味わえます。

しそ巻540円
にんにく味噌620円

東北福祉大前駅

東北福祉大学・鉄道交流ステーション 鉄道模型館(TFUスカイトレイン)



壽徳寺山門

仙台市立国見小

七十七銀行 国見支店

仙台子平町郵便局



大崎八幡宮

手打ちそばOTAFUKU

庄子屋味噌醤油店



レディースセット 1000円

NAN TANDOORI(ナンタンドリ)

本格的なインドカレーが手ごろな価格から味わえるレストラン。チキンやマトン、キーマ、ダル(豆)などたくさんのカレーが楽しめます。専用釜で焼き上げるナンも美味。ランチは680円から。500円ワンコインのテイクアウト弁当もあります。カレーやドリンク、サラダ、デザートがついたセットメニューはボリューム満点。

仙台市青葉区子平町16 ☎022-272-1523
11:30～14:30、17:00～21:30 休 無休

伊達政宗灰塚(大願寺)

伊達政宗の死後、遺骸は経ヶ峰に埋葬されましたが、埋葬後に原野で空の棺で法要を行ない、棺など葬礼用具一式を焼いて出た灰を埋め、この地に塚が築かれました。これは伊達家特有のしきたりで、全国的にも珍しいもの。土壘と濠をめぐらせた灰塚のそばには政宗が朝鮮から持ち帰った臥竜梅から接木した紅梅もあります。

仙台市青葉区新坂町7



伊達政宗灰塚

大願寺



正圓寺
伊達忠宗 お手植えの松

林子平の墓(龍雲院)

マズンデル インターナショナル

ハラール食材を豊富に取り揃えて販売しています!

林子平の墓(龍雲院)

『三国通覧図説』などを著し、海防の必要性を唱えたことで、いたづらに人を惑わせるものとして幕府から罰せられた林子平は寛政5年(1793)に56才で亡くなり、北山の龍雲院に葬られました。罪人であるということで墓を建てることは許されませんでした。死後に外国船が大挙して子平の考えが現実のものとなったことから天保12年(1841)に赦免され、翌年に墓碑が建てられました。墓の隣の六角堂には子平の木像も納められています。

住 仙台市青葉区子平町19-5 龍雲院内



四ツ谷用水

四ツ谷用水は伊達政宗の命で作られた用水路で、城下町をくまなく流れ、当時は防火用水、散水、洗濯用水などの生活用水や産業用水として使われてきました。明治以降、上下水道の整備により次第に暗渠化が進みましたが、八幡町近隣ではその遺構を見ることができます。



庄子屋味噌醤油店

江戸時代末期から味噌や醤油を製造する老舗。店舗の建物は昭和11年に建てられたもので、貴重な商店建築として、国の有形文化財に登録されています。味噌や醤油はもちろん、ゆずやふきのとうなどを使った季節のオリジナル変わり味噌や調味料、しそ巻も販売しています。

仙台市青葉区八幡4-1-9 ☎022-234-4010 9:00～17:30 休 不定休



※お散歩MAP境界は、車の通行量が多く、道路が狭くなっている場所も多数あります。歩行の際は十分にお気を付けてください。